



## 1. あすなろ大学は、シニアの生涯学習学級です

座間市全域と近隣自治体の高齢者（60歳以上）の約130名が、座間市立東地区文化センター（公民館）に集い、学びと仲間づくりを愉しんでいます。

「学び」は、ひとつのテーマに縛られず、受講生ひとりひとりの関心と興味に沿って企画される多角的な講座を受講できます。

加えて、受講生自身がテーマを決め、資料を読み、現地で取材するなどして自分で調べ、自分でまとめ、受講生（時には一般市民も含め）を相手に発表する、という自前の講座もあります。これは、あすなろ大学の大きな特徴で、他にない魅力です。

もうひとつの特徴は「仲間づくり」です。同じ興味や趣味を持つ受講生がグループを作り、それぞれ独自の活動を楽しんでいます。クラブ活動、ボランティア活動、気の合った仲間同士の交流などがあります。

子育てや仕事から解放されたあなた自身が、何に興味があり何に関心があるのかを見つめ直すことは、あなたの余生を豊かにするかもしれません。シニアとはいえ、まだまだ伸び代はあります。あすなろ大学に入学してみることを、是非お勧めします。

### ＜ あすなろ大学入学へのご案内 ＞

- ◎ 入学説明会：令和8年4月17日（金） 13:30～15:30  
東地区文化センター 第1集会室
- ◎ 開講期間：令和8年5月22日（開講式）～令和9年3月19日（閉講式）
- ◎ 講座日時：基本的には金曜日 13:20～15:30
- ◎ 講座場所：主に東地区文化センターの第1集会室（ホール）  
その他市内公共施設も利用。フィールドワーク講座は戸外へ
- ◎ 入学要件：原則として座間市在住在勤の、60歳以上の方で金曜日の講座に継続して参加できる方  
これからの「学び」と「仲間作り」に関心のある方  
※6割程度の出席を目標にし、クラブ活動のみの参加はできません
- ◎ 受講費：無料。但し、あすなろ会費は年額1,000円

## 2. あすなろ大学の紹介

あすなろ大学ホームページ→



### (1) 座間市立東地区文化センターの高齢者向け生涯学習学級です

高齢者の学びの場であるとともに仲間づくりの場であることを目指しています  
年間プログラムにもとづいて学習活動を行います  
受講生は、年間講座の60%以上を受講し、調べ学習を実践します  
卒業はなく、1年間の在籍を満たせば次の1年に進級できます  
但し、自らの意思により休学、退学することも、復学することもできます

### (2) あすなろ大学は、東地区文化センターとあすなろ会(受講生の会)との協働で運営しています

受講生はあすなろ会に入会し、講座の企画運営に参画します  
受講生は、あすなろ会の活動の全てに参加できます

### (3) 受講生の実態 (令和8年1月末現在)

あすなろ大学の受講生数は現在129名  
その半分近くが男性という、高齢者のグループとしては珍しいグループです  
平均年齢は79歳8か月。

### (4) あすなろ大学の歴史

昭和63(1988)年度 東地区文化センター主催の高齢者学級としてスタート  
平成12(2000)年度 大航海ゼミナールスタート  
平成21(2009)年度 受講生の会「あすなろ会」発足(2010,1,15)  
東地区文化センターとあすなろ会が協働運営を目指す  
平成29(2017)年度 あすなろ大学30周年記念式典実施  
平成30(2018)年度 30周年記念誌の発行

## 3. 令和8年度の年間プログラム

☆ あすなろ大学の年間プログラムは、館(東地区文化センター)と受講生の会である「あすなろ会」とが協働で、毎年度編成しています。

☆ 以下は、令和8(2026)年度年間プログラムの概要です。正式には今年3月に確定します。

### ① 大航海(調べ学習)ゼミナール (5回予定)

☆ 調べ学習とは 自分でテーマを決めて、自分で調べ、結果をまとめて発表しレポートを提出する、という学びを「調べ学習」と言います。あすなろ大学では、未知の世界での宝探しに似ていることから、これを特に「大航海」と称しています。

☆ 調べ学習のための講座 今の子どもたちは学校で、総合学習という形で習得していますが、60歳以上の人たちにはなじみが薄いと思われるので、その紹介とともに実践についての講座を設けています。

☆ 未完成交歓会 調べ学習の中間報告会として行い、報告をする実体験とともに、他人の報告も聞いて相互の研さんに役立てています。



## ② 社会的課題講座 （3回予定）

☆ 時事課題としては、例年サロン（意見交換会）を含めシリーズで開催しています。最近のナラ枯れや桜の枯死の問題も取り上げ、その防止のための講座もあります。

## ③ 郷土講座 （3回予定）

☆ 座間市およびその周辺、あるいは神奈川県域の歴史、文化、芸能、産業などについて学びます。受講生の中には、自宅と会社の往復に明け暮れた人も多く、座間を知る貴重な講座となっています。

## ④ 歴史講座 （3回予定）

☆ 日本史と世界史とがあります。日本史は、鎌倉時代や江戸時代の出来事や人物などをテーマとする講座、世界史は、世界と日本との関わりがテーマとなる講座です。

## ⑤ 趣味・教養講座 （6回予定）

☆ 旅、音楽、文学、IT スキル、地球・生命などなど、この講座は多岐にわたります。

## ⑥ 健康生活講座 （3回予定）

☆ 食品衛生、介護などの他、スカイアリーナ座間での高齢者向け運動会もあります。

## ⑦ 受講生提案講座 （1回予定）

☆ 受講生が、自薦他薦で講師を決め、ジャンルに拘らず独自に提案する講座です。

## ⑧ 公開自主講座（調べ学習発表講座） （2回予定）

☆ 受講生の調べ学習の中で、面白いから一般の人にも聞いてもらおう、と他の受講生の推薦を受けて開催する、調べ学習発表講座です。

## ⑨ あすなろ大学展

☆ 年度末の2月頃に毎年開催しています。あすなろ大学の紹介、クラブ活動の紹介とともに、受講生の1年間の調べ学習の成果を発表する機会です。

# 4. あすなろ会の紹介

## (1) あすなろ会は受講生の自治組織です

あすなろ会の目的は、次のふたつです

① 館とともにあすなろ大学の企画運営を担っています

② 会員の学びと仲間づくりを推進します

あすなろ大学に入学した人は、あすなろ会に入会します

あすなろ会は規約にもとづいて運営されます



## (2) あすなろ会は以下の事業を実施しています（）内は担当専門委員会

① 年間プログラムの編成（プログラム委員会）

② 「あすなろ大学展」の開催（大学展委員会）

③ 調べ学習に関する講座や行事の企画運営（大航海推進委員会）

④ あすなろ大学ホームページの運営（ホームページ委員会）

⑤ まとめ誌などの編集発行（編集委員会）

⑥ 調べ学習のレポートの管理（文庫委員会）

⑦ 研修・親睦ツアーの実施（研修・親睦ツアー委員会）

### (3) 会員は、それぞれ興味や関心のあるジャンル別グループに所属します

あすなる大学の講座を「みんなでつくる」ことが目的です

入学時と進級時に、自分に合ったグループを選択します

令和8年度は次の5グループです

- ①郷土グループ、②歴史グループ、③趣味グループ、④教養グループ、
- ⑤健康生活グループ

各グループの詳細は、前出「年間プログラム」の講座説明を参考にしてください。

(令和8年度はグループ編成変更の為、若干の変化が生じる場合があります。)

各グループのリーダーは、プログラム委員会のメンバーとなります

このグループによって、それぞれの講座を企画運営します

### (4) クラブ活動など多彩な自発的活動を楽しんでいます

学びや仲間づくりのために、会員が自発的に行っている活動です

現在のクラブ活動と活動日は以下のとおり

- ① そば打ちクラブ 第1、3火曜日午前
- ② ウォーキングクラブ 定例会 月1回
- ③ パソコンクラブ 第2、4金曜日午前
- ④ ゴルフクラブ 月曜日(月2回近隣ゴルフ場)
- ⑤ 麻雀クラブ 第2、4火曜日午後
- ⑥ カラオケクラブ 第2、4木曜日午後
- ⑦ あすなる唄おう会 第2、4水曜日午前
- ⑧ 川柳クラブ 第4水曜日午後

自発的活動はクラブ活動の他、ボランティア活動や地域活動などもあります  
会員であれば、どの活動にも参加でき、新たな活動を始めることもできます  
但し、クラブ活動だけの活動はできません

### (5) 会費

あすなる会会員は会費を負担します

年間1,000円

会費の用途は、あすなる会が招聘する講師への謝礼、紙代、印刷代、備品購入、サーバー使用料、茶話会などです。



あすなる大学展 2020 の一般公開日  
2020年2月9日(日) 於ハーモニーホール座間ギャラリー